

## 北海道教育大学がめざすもの

教師をはじめ、21世紀の地域社会をリードする幅広い職業人の育成をめざします。  
教育を軸に、人間と地域に関する学際的な探究、芸術とスポーツによる創造的な人間性開発を重ね合わせ、他に類を見ない個性的な大学として進化していきます。



「間接経費」は、直接経費の30%に相当する額を標準としています。

本学の教育研究を効果的かつ効率的に遂行するために必要な、共同研究に付随する管理的経費として、**間接経費**のご負担をお願いいたします。



### 第3期中期目標・中期計画期間における「研究に関する目標」

[中期計画7]  
教員養成機能における北海道の拠点的役割を果たすため、学校現場や地域に生起する様々な課題解決に資する研究を重点的に支援・促進して、その研究成果を学校現場や地域に発信・還元する。  
さらに、地域や文化価値に関する探究を進め、地域の活性化に寄与する。

## 本学の研究活動に係る費用の状況（試算）

**間接経費**は、大学の教育研究の遂行や、教員の研究環境の改善・向上を支えています。

平成30年度事業年度における工具器具備品減価償却累計額は約17億円であり、研究活動を推進するうえで、**間接経費**をはじめとする財源の確保が必要不可欠です。

研究活動に直接要した人件費、旅費、消耗品費等 → 企業等

研究活動に間接的に要した人件費、施設維持管理費等 → 大学

$$\text{間接経費} \div \text{直接経費} = \text{約} 48\% \text{ 大学}$$

**研究活動**  
直接経費相当額  
約29.7億円/年

間接経費相当額  
約14.4億円/年

※財務諸表等に基づき算出  
(平成28～30年度の3カ年平均)

## 共同研究に係る直接経費／間接経費の考え方

外部資金

企業等にご負担  
いただく**直接経費**

- (1) 共同研究の遂行上特に必要な以下の経費  
・謝金、旅費、研究支援者等の人件費  
・消耗品費、光熱水料 等
- (2) 企業等における研究に要する経費

企業等にご負担  
いただく**間接経費**  
→ **30%**

- (1) 教育研究を効果的かつ効率的に遂行するために必要な、共同研究に付随する管理的経費  
・施設等の維持管理経費の一部  
・雇用する教職員の人件費、光熱水料の一部 等

北海道教育大学が  
負担する**直接経費**

- (1) 本学で雇用している教員の人件費
- (2) 共同研究に供する施設・設備の維持・管理に必要な経常経費 等

北海道教育大学が  
負担する**間接経費**

- (1) 施設等の維持管理経費
- (2) 雇用する教職員の人件費、光熱水料 等

財政基盤の確保による研究活動の推進・加速へ